

# 大地の声

2022 November

11

JA CHIBATOUKATSU



野田市瀬戸で農業を行う小倉さんは、昨年の4月に就農しました。一年を通して枝豆・キャベツ・ホウレンソウ・春菊・レタスを栽培しています。

詳しくは16ページをご覧ください

# 物価高騰に対する 管内各市の緊急支援対策について

新型コロナウイルス感染症や海外情勢の影響により、肥料を始めとした農業資材等の価格高騰が続いています。農業経営の持続と管内農産物の安定的な供給を保持するため、JA ちば東葛では管内各市へ支援を要請するため、7月に要望書の提出を行いました。

管内各市より農業者支援のための対策方針が示されましたので、ご案内いたします。

各市、対応が異なりますので以下をご確認ください。

なお、国および県の支援対策については、別紙折込紙面（肥料価格高騰対策のごあんない）を併せてご確認ください。

## 野田市

### 【対象者】

- 肥料費 次のA～Cを全て満たすもの
  - A 令和4年10月1日から申請日までの間、次の条件を満たしている  
個人…野田市に住民登録がある 法人…本社を野田市に置く
  - B 令和3年の農産物販売金額が50万円以上
  - C 現に営農しており、令和5年以降も営農を継続する意思がある
- 飼料費 次のA～Bを全て満たすもの
  - A 野田市家畜防疫会の会員
  - B 現に営農しており、令和5年以降も営農を継続する意思がある

### 【補助金額】 ※いずれも上限30万円（肥料費は百円未満切捨）

- 肥料費 個人…令和3年分の税申告で記載した「肥料費」の1割  
法人…令和4年9月30日以前で最新の決算書に記載された「肥料費」の1割
- 飼料費 牛1頭4,000円、豚1頭600円、鶏1羽40円

### 【申請期間】 令和4年10月26日（水）から令和5年2月28日（火）まで（土日、祝日、年末年始を除く）

### 【問い合わせ】 野田市役所 農政課 農政係 TEL：04－7123－1086

## 柏 市

**【対 象 者】** 以下の項目を全て満たすもの

- ①柏市の農家基本台帳に登録されていること
- ②柏市内に住所（法人にあっては本社又は主たる事業所の所在地）を有する、販売農家または農業法人
- ③今後も営農を継続していく意思があること
- ④国・県を除き、他の自治体から地方創生臨時交付金を活用した同様の支援金等を受けていないこと
- ⑤柏市税を滞納していないこと
- ⑥暴力団等に関係していないこと

**【支 援 額】** ※上限 500 万円（千円未満切捨）

令和 3 年分の確定申告書または決算報告書（法人）等の申告書類のうち、「肥料費」「飼料費」「動力光熱費」の合計に 0.2 を乗じた額

※令和 3 年中に就農を開始した方は、時期により算出方法が変わることがあるため、農政課までお問い合わせください

**【受付期間】** 令和 4 年 10 月 24 日（月）から令和 5 年 2 月 28 日（火）まで

**【問い合わせ】** 柏市役所 農政課 農政担当 TEL：04 - 7167 - 1143

## 我孫子市

**【対 象 者】** ①②ともに該当する方

- ①個人…市内に住所を有する農業者  
法人…市内に事業所を有する農業法人
- ②令和 3 年の 1 年間における農産物販売額が 50 万円以上

**【支 援 内 容】** ※上限 10 万円（百円未満切捨）

●支援金額＝対象経費\* × 2 割

\*対象経費…動力光熱費、肥料費、飼料費及び諸材料費（令和 3 年分の確定申告を行った経費であること）

**【申請期間】** 令和 4 年 12 月 28 日（水）まで（必着）

**【問い合わせ】** 我孫子市役所 農政課 TEL：04 - 7185 - 1481

## 船橋市

**【対 象 者】**

- ①市内に居住、または市内に本店を有している農業経営者（農業収入 50 万円以上）
- ②認定新規就農者
- ③今後も営農を継続する意思がある方
- ④国、県または市から類似の補助等を受けていない方

**【助 成 内 容】** ※各上限 200 万円（千円未満切捨）

●肥 料 費…令和 3 年肥料費実績に対して 35%

●諸材料費…令和 3 年諸材料費実績に対して 30%

\*助成対象…令和 3 年分所得税青色申告決算書等における肥料費・諸材料費

\*認定新規就農者の方は計算方法が異なる場合があります

**【受付期間】** 令和 4 年 10 月 5 日（水）から令和 4 年 11 月 30 日（水）まで

**【問い合わせ】** 船橋市役所 経済部 農水産課 TEL：047 - 436 - 2494



## 有利販売に向け市場視察—JA



場内の説明を受けるJA役員

青木進組合長らJA役職員は9月27日、市場視察のため東京・大田市場を訪問しました。

訪問した一行は、東京青果(株)の役員や社員に向け、管内の農産物や地域の説明、JAや生産者の取り組みなどを報告しました。さらに近年の動向など意見交換を行ったあと、場内の青果棟を見学しました。

コロナや価格高騰による買い控え、消費者へ届くまでの流通ルートが多様化するなか、いかに

販売先の安定確保と有利販売をするかを検討するため、今回の視察を行いました。

引き続き、販売強化に向けて情報交換・意見交換を行います。

## 管内農産物をPR!—JA



JAは、9月29日から10月2日にかけて紫カントリークラブ・すみれコース(野田市)で行われた「2022日本女子オープンゴルフ選手権」に出店し、管内農畜産物のPRと販売を行いました。

入場ゲート近くに設けられた特設ブースで、黒酢米の新米や枝豆、小かぶや小松菜など、10種類以上の農産物を販売し、多くの来場者に立ち寄っていただきました。

来場者からは「昨日もこの野菜を買ったのよ!」「説明してもらえるから安心して購入できる」といった嬉しい言葉や「このお米はどう特別なの?」「この野菜はどんな食べ方が美味しいの?」などの質問も飛び交い、店頭に並ぶ農産物に興味を示していただけました。



新鮮野菜を購入する来場者(右)

## 内定式を開催しました—JA



内定者へ挨拶をする青木進組合長

10月3日、柏支店2階大会議室で令和5年度新入職員を対象とした内定式を行いました。

内定式では、青木進組合長が新たに迎える内定者の皆さんに向け、想いと期待を込め挨拶をしたあと、役員・内定者がそれぞれ自己紹介をしました。

式後のオリエンテーションでは、先輩職員との意見交換会を行い、先輩職員とはもちろん、内定者同士の交流の場にもなりました。

参加した皆さんは新たな生活に不安や緊張の面持ちでしたが、交流をする中で少しずつ和らいだ様子になり、入組後の生活に期待を膨らませていました。

## 出荷に向け話し合いました—大山出荷組合、岡田出荷組合



11～12月にピークを迎える冬キャベツの出荷に向け、野田地区の大山出荷組合と岡田出荷組合がそれぞれ査定会を行いました。

### 【大山出荷組合】



10月4日、大山出荷組合は野田地区経済センター多目的ホールでキャベツの出荷査定会を行い、生産者10名、市場関係者4名、JA全農ちば2名、JA職員5名が出席しました。

同組合澤田雄次組合長挨拶、主要産地の動向や今後の見通しなど市況説明があったあと、持ち寄った現品を確認しながら、出荷時の規格や注意点などを話し合いました。

澤田組合長は冒頭の挨拶で「生産資材などの価格が上がっているため、高く買い取りをお願いしたい」と要望。市場関係者から「販売価格はコロナ前まで回復している。大山出荷組合のキャベツは品質も高いため、引き続き安定した出荷をお願いしたい」と話がありました。

### 【岡田出荷組合】

10月12日、岡田出荷組合は同組合出荷場でキャベツの出荷査定会を行いました。

査定会には生産者、市場関係者や東葛飾農業事務所、JA職員ら計18名が出席。大山勝也組合長の挨拶から始まり、市場関係者から近隣産地の状況報告、東葛飾農業事務所から病害防除についての話がありました。

その後の現品査定では、実際にキャベツを手に取り、今年の状態を確認。出荷に際しての説明など規格の統一を行いました。

この日出席したJA青木進組合長は、「岡田地区のキャベツは特に素晴らしいと思われるような品質での出荷をお願いしたい。今後も活発な意見交換を行いたい。」と話しました。



## ジャンボかぼちゃコンテストを開催しました

—富勢支店、東部支店、東部地区経済センター



各学校のジャンボかぼちゃが揃いました

富勢支店と東部支店、東部地区経済センターは10月12日、東部支店駐車場でジャンボかぼちゃコンテストを行いました。

コンテストには富勢支店・東部支店管内の小学校計5校が出展。今年5月にJAが贈った苗を児童たちが大切に育て、力作のかぼちゃが揃いました。この日は、コロナウイルスを考慮しJA役職員のみでの参加となりましたが、

青木進組合長ら役職員の審査の結果、以下の賞に決まりました。おめでとうございます。

☆【大きさの部】手賀東小学校 【形の部】富勢小学校 【敢闘賞】手賀西小学校☆

この取り組みは、組合員・地域住民との関係をさらに強化する「くらしの活動」の一環として行いました。今後も組合員・地域の皆様との交流の場を増やしてまいります。



## ご協力ありがとうございました—JA



JA全共連千葉は10月20日、JR柏駅前第44回JA共済交通遺児育英資金街頭募金を行いました。

街頭募金には当JAから逆井一樹職員（川間駅前支店）、川島翔平係長（柏支店）、野口和希係長（西船支店）、斎藤未奈職員（共済部）が参加。道行く皆さんに募金をお願いしたところ、220,500円という多額の浄財をお預かりすることができました。なお、浄財はJA全共連千葉より県社会福祉協議会を通じて交通遺児奨励見舞金として役立たせていただきます。



募金活動を行う当JA職員

## 小かぶの本格出荷が始まりました！



## —ふたば青果物出荷連合会かぶ部会、柏小かぶ共撰部会

これから冬場にかけて最盛期を迎える小かぶの出荷に向けて、ふたば青果物出荷連合会かぶ部会で査定会が、柏小かぶ共撰部会で目揃え会が行われました。

## 【ふたば青果物出荷連合会かぶ部会】



ふたば青果物出荷連合会は10月8日、土支店で小かぶの査定会を行い、部会員16名、東葛飾農業事務所、市場関係5社、JA全農ちば、JA職員が参加しました。

査定会実施にあたり、JA全農ちばの職員が他産地の状況などについて報告。その後、総出荷量や販売高などの目標を確認しました。また、共撰出荷に向け基準の統一を図るため、それぞれ持ち寄った小かぶを手に取り、規格や色合い、出荷時の注意点などを確認しました。

岡田英夫部会長は「有利販売につなげるために、高品質で安定した出荷をお願いします。」と話しました。

## 【柏小かぶ共撰部会】

柏小かぶ共撰部会は10月10日、柏集出荷場で目揃え会を行い、部会員19名、JA全農ちば、JA職員が参加しました。

JA全農ちばの職員から、主要産地の動向や生育状況などの報告があったあと、部会員がそれぞれ持ち込んだ小かぶを並べ、選別基準や肌色などを確認。共撰出荷に際し、規格の確認と出荷時の注意点などを共有しました。

江口武部会長は、「雨が続いていますが、今後は安定した出荷が見込まれると思います。皆さん品質を保って出荷をお願いします」と挨拶をしました。



ふたば青果物出荷連合会かぶ部会は11月上旬頃から、柏小かぶ共撰部会では10月14日から共撰出荷を開始。本格的な小かぶの出荷が始まります。

## 女性部協議会が70周年を迎えました—JA千葉女性部協議会



表彰者のみなさん

9月30日、TKPガーデンシティ千葉で「JA千葉女性部協議会創立70周年記念大会」が開催され当JAから女性部員21名が出席しました。

JA千葉女性部協議会伊藤はつ子会長、JA千葉中央会林茂壽会長の挨拶に続いて行われた表彰式では、10年以上女性部長を務めたことが称えられ、当JA西船地区女性部前部長高橋利美子さんに功労者表彰が贈られました。その後、各JA女性部員によるファッションショー、タレント

ト・山田邦子さんの記念講演が行われました。

当JA女性部でも、今大会を通して更なる女性組織の活性化と、次世代への食と農業の重要性の伝達など、持続可能な活動を再確認する刺激的な一日となりました。

## クラフト教室を開催しました—柏地区女性部



柏地区女性部は9月27日、柏支店2階大会議室で「クラフトテープを使ったかご作り」を開催。同地区女性部員の柴井栄子さんを講師に、23名の部員が参加しました。

紙で出来たクラフトテープを縦・横交互に編み上げてかごを形成し、途中でテープの色を変えて柄を作るなど、それぞれの個性が光る作品を約5時間かけて完成させました。

参加者は、「難しい部分もありましたが、それぞれ素敵な作品ができて良かった」と話しました。



色とりどりのかごが完成しました

## プレーを楽しみました—西船地区女性部



西船地区女性部は10月18日、船橋市運動公園体育館でインディアカ交流会を開催しました。

女性部員24名、船橋市インディアカ協会6名、西船地区のJA職員7名の計37名が参加しました。

1チーム4名で6チームを作り、総当たり戦で全15ゲームが行われました。JA職員もそれぞれのチームに入り、最初はパスが上手く上がらないなど苦戦をしていましたが、部員の皆さんに励

まされ徐々に上達し、楽しい交流の場となりました。

金子しのぶ部長は「3年ぶりのインディアカでしたが、3年の空白を埋めるかのように皆で楽しくプレーできました。女性部の仲間って本当に良いものだと感じました」と話しました。



# 営農情報

## 【ほうれん草・小松菜の防除について】



野田地区経済センター



増田 拓真

今年 は 平年 に 比 べ、多 品 目 の 野 菜 に お い て 害 虫 に よ る 被 害 が 確 認 さ れ て い ま す。ま た、耐 性 の 付 き や す い チ ョ ウ 目 類 の 害 虫 に よ る 食 害 等 の 被 害 が 多 い こ と も 今 年 の 傾 向 で す。今 回 は、害 虫 に 効 果 的 な 殺 虫 剤 を ご 紹 介 し ま す!!

### ゼンターリ顆粒水和剤



◎ほうれん草・小松菜(野菜類)に  
登録あり

- ・使用回数制限なし!
- ・有効成分：BT
- ・ハスモンヨトウ・シロイチモジヨトウ：  
1000倍
- ・有機農産物のJAS規格で使用が認められている顆粒水和剤!



【シロイチモジヨトウ】

#### ◎BT剤とは？

- ・天敵微生物を用いた生物農薬です。
- ・ゼンターリ顆粒水和剤は、ほうれん草・小松菜以外にも豆類・はくさい・ウリ科野菜類等に登録があります!

◎散布液量・使用時期について  
10aあたり100～300ℓ

発生初期(ただし、収穫前日までの散布が可能!)  
ヨトウムシ、コナガ、アオムシに対して高い効果  
があります!

### プレオフロアブル

#### ◎異なるタイプの殺虫剤!

- ・既存の薬剤とは異なる構造なので、優れた殺虫活性!

#### ◎薬剤抵抗性を持った害虫にも効く!

- ・既存の薬剤とは異なるタイプなので、抵抗性を持った害虫に効果あり!

#### ◎使いやすく安全性に優れた薬剤!

- ・水性製剤なので作物に刺激が少ない!
- ・通常の薬剤に比べ、収穫した作物の汚れが少ない!
- ・耐雨性に優れており、残効性が高い!



ほうれん草・小松菜

- ・使用時期：収穫前日まで
- ・使用回数：2回以内
- ・系統：ピリダリル

◎散布液量・希釈倍率について  
10aあたり100～300ℓ

ほうれん草・小松菜：1000倍  
その他にもピーマン・ニンジン・ネギ等に登録あり!

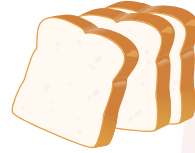
効果的な薬剤散布で、  
チョウ目害虫を徹底防除  
しましょう!

※使用前は必ず登録内容をご確認ください。



イマだから知っておきたい！

# 「食料安全保障」ってなあに!?



コロナパンデミックに続きロシアのウクライナ侵攻が、食料・肥料原料の価格高騰と飢餓の深刻化を招き、各国の食料安全保障を脅かしています。報道でも耳にするようになった「食料安全保障」は、どのようなカタチでわたしたちの暮らしに関わってくるのか、この機会に是非学んでみてください。

## 《01》

～「食料安全保障」は日本だけの問題ではない！知っていますか？世界の食料安全保障～

### 国際社会における「食料安全保障（Food Security）」の概念



#### 「食料安全保障」とは

全ての人が、いかなる時にも、活動的で健康的な生活に必要な食生活上のニーズと嗜好を満たすために、十分に安全かつ栄養ある食料を、物理的、社会的及び経済的にも入手可能であるときに達成される状況をいいます。

#### 知っていますか？「食料安全保障の4要素」

出典：国連食糧農業機関（FAO）資料

##### 供給面 (Food Availability)

適切な品質の食料が十分な量供給されているか？

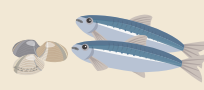


##### アクセス面 (Food Access)

栄養ある食料を入手するための合法的、政治的、経済的、社会的な権利を持ちうるか？

##### 利用面 (Utilization)

安全で栄養価の高い食料を摂取できるか？



##### 安定面 (Stability)

いつ何時でも適切な食料を入手できる安定性があるか？

## 《02》

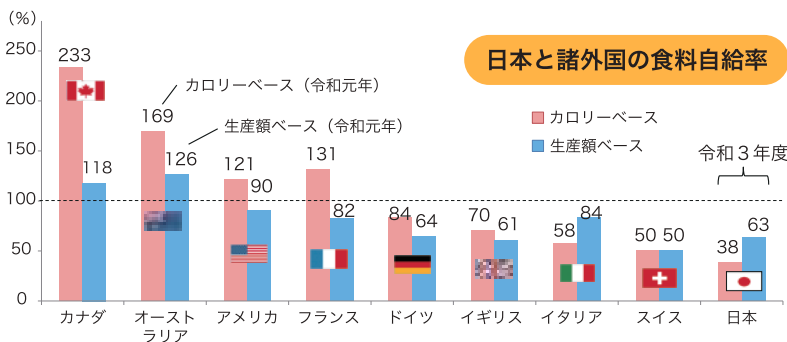
～予測不能な事態を想定した備えと食料安定供給に向けた労働力確保など課題は山積～

### 日本における「食料安全保障」の現状とこれから

#### 食料の安定供給強化と食料政策の全体構想を見直し

ロシアのウクライナ侵攻をきっかけに、食料・肥料の多くを輸入に依存する日本の危うさが浮き彫りになりました。国民への食料の安定供給を確保するために、政策を抜本的に見直すタイミングが来ています。日本は食料自給率が38%と世界の主要各国の中では著しく低い水準です。

農林水産省の食料安保に関する検討チームは、米や麦、大豆、野菜などほとんどの品目で肥料原料の輸入減や価格高騰、労働力・後継者不足を「重要なリスク」と位置付け施策を検討するとしています。また、政府は農政の憲法を定めた食料・農業・農村基本法を見直すための作業を秋にも開始します。



#### 食料の安定供給をはかる3つの柱

国内の農業生産の拡大（基本）

安定的な輸入

備蓄の活用



←農林水産省「食料需給表」、FAO「Food Balance Sheets」等を基に農林水産省で試算。/ 数値は暦年（日本のみ年度）。スイス（カロリーベース）及びイギリス（生産額ベース）については、各政府の公表値を掲載/ 畜産物及び加工品については、輸入飼料及び輸入原料を考慮して計算。  
※農林水産省「令和3年度 食料自給率・食料自給力指標について」より

## 《03》

～わたしたちの食料を未来につなぐために「国消国産」JAグループ統一運動を展開～

### 「国消国産」～国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産する～

全ての食料を国内で生産することは現実的ではありません。しかし、国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産するという「国消国産」という考え方は、我が国として大切なテーマです。このテーマを実現するには、生産者だけではなく、国民全体の理解が必要です。JAグループは「国消国産」の国民理解醸成を進めています。



美味ちゃん  
©みんなのよい食プロジェクト



～生産者だけではなく、国民全体で考える「食料安全保障」～ JAグループ千葉



# うちのアイドル



小森 義雄さん宅 (野田市谷津)  
(野田地区七福支店)

## 写真紹介

(左) <sup>そうま</sup> 壮真くん (5歳) (右) <sup>しゅうま</sup> 充真くん (2歳)

お父さん 政宏さん お母さん 麻紀子さん

## ご両親から一言!

2人仲良く  
スクスク元気に  
育ってね!  
大好きだよ!

### 【趣味や特技】

2人共、電車の名前を覚えている最中です。

### 【好きな食べ物】

壮真くん：ギョーザ・からあげ・いちご

充真くん：ギョーザ・にんじん

### 【好きな遊び】

2人共、プラレールにハマっています。

### 【お手伝い】

洗濯物を一緒に畳んでくれます。



# いきいきライフ

野田市柳沢 (旭支店管内)

渡辺 治さん (66歳)

洋子さん (66歳)

—お二人の出会いを教えてください—

幼なじみで、子どもの頃から一緒に野山を駆け回って遊んでいました。平成3年の10月19日に結婚し、昨年結婚30年を迎えました。結婚式で、家の倉庫を作ってくれた鳶職の方が「木遣り」でお祝いしてくれたことが記憶に残っています。

—ご夫婦円満の秘訣を教えてください—

たとえ喧嘩をしても、根に持たないことです。個人を尊重し、あまりお互い干渉しすぎないようにしているため、現在まで喧嘩はほとんどしたことはありません。

家にお客さんが来ることも多いので、お客さんを交えてたくさん話し、笑い合うことも大切なかもしれません。

—お仕事やご趣味を教えてください—

仕事を引退した現在は、自分たちで食べる分や近所の方に配る程度の野菜を育てています。野菜はじゃがいもや人参、果物は金柑・キウイなど、たくさん種類の種類を育てています。

趣味は、旅行に行くことです。天気がいい日には旅行に出かけ、美味しいものを食べます。この前は日光に出かけました。

—健康の秘訣を教えてください—

食事の塩分を控え、家で採れた野菜や果物をバランス良くたつぷりと食べるようにしています。おかげで家族全員夏になっても食欲が落ちることはありません。また、ちょっとした用でもなるべく歩くことを心がけています。

—今後の目標—

とにかく、体を丈夫に健康に保つことです。コロナウイルスが落ち着いたら、家族・友人たちと海外旅行に行つて美味しいものを食べたと思います。



## = JA ちば東葛管内 組合員さんのお店紹介 =



### 西船支店管内 三須 一生 さん 三須トマト農園

西船橋でトマトを生産する「三須トマト農園」さん。トマトを栽培する傍ら、直売と移動販売を行っています。

三須さんが軽トラックでの移動販売を始めたのは2021年。コロナウイルスの流行もあり、屋外で安心して野菜を買ってみたいという思いから始めました。

一番人気のトマトは、「ミニトマもちゃん」。三須さんが作るトマトは皮が薄く肉厚で、えぐみが抑えられておりトマトが苦手な方やお子様にも好評なのだそう。

移動販売では、トマトの他に三須さん自身が本当においしいと感じた商品や他農家さんの加工品等も販売。今まで知らなかったおいしい商品に出会えるかもしれませんね。

「三須トマト農園」さんで新鮮でおいしいトマトと商品を見つけてみてはいかがでしょうか。



移動販売の様子



色鮮やかな三須さんのトマト



【住 所】(直営所本店)  
千葉県船橋市印内3-37-30  
【電話番号】(直営所本店)  
050-3637-7450  
【定休日】(直営所本店) 火・土  
【営業時間】(直営所本店)  
月・水・木・金曜日 9～17時  
日曜日 9～15時

移動販売は雨の日はお休みです。

移動販売の詳細は  
HP(<https://misu-tomato.com>)  
の他、各種SNSをご覧ください♪

### アンテナショップ daichi コーナー いよいよ、秋本番！食欲の秋到来



10月に入り、柏産の「なす」「完熟いちじく」や、「生落花生 おおまさり」「里芋」など、この時期だけの野菜・果物が店頭で揃いました。「いちじく」「生落花生」は、農産物としてだけでなく、ジェラートメニューとしても販売を行いました。

お客様からも大変好評をいただいております。ジェラートを食べた方が美味しいということで生落花生、いちじくを買って頂けたお客様もいらっしゃいました。

### 農産物直売所「ふなっこ畑」コーナー 大人気のキッチンカー



農産物直売所ふなっこ畑には、定期的にキッチンカーが出店していることをご存じでしょうか？今回はその中の1台、ガレット屋さん『グリシーヌ』を紹介いたします。

ガレットとは、そば粉で出来たクレープのような料理を言います。お勧めは、ふなっこ畑で販売する新鮮野菜を使ったガレットです。

毎週、水曜日と土曜日に出店していますので、召し上がってみてはいかがでしょうか。



# まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



間違いがある部分の数字をお答えください

□ □ □ □ □

出題・イラスト：酒井栄子

正解者の中から抽選で5名様にクオカード(500円)をプレゼントいたします。

10月号の答え **1、4、7、10、12**

- 1…柿が1個少ない
- 4…煙の量が増えている
- 7…串の先のトマトがない
- 10…ウイナーがかじられている
- 12…ジュースの果物(ラベル表示)が違う



◎応募方法 ハガキ又はEメールにて①答え②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号⑦12月号のテーマ「我が家の定番クリスマス料理」(30字以内に)をご記入の上ご応募ください。

◎宛先 〒277-0861 柏市高田362 JAちば東葛 総合企画部「パズル係」または、info@ja-chibatoukatu.or.jp

◎締切 11月18日(金) (消印有効)

- 当選者の発表につきましては、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 応募については、管内にお住まいの組合員及びそのご家族の方に限らせていただきます。
- ご応募に際して取得しました個人情報、「個人情報保護法」に基づいてお取り扱いいたします。なお、テーマについてお寄せいただいた一言・ご意見等は「——市 T.Oさん」との表記でご紹介させていただきます。

## お便り紹介

# 11月号のテーマ『好きなおでんの具』

●味の染みた大根とちくわぶ!おでんの季節になって嬉しいです (野田市 N.Wさん)

●今では大根、こんにやくですが子供の頃はスジが好物でした (野田市 N.Mさん)

●味の良く染み込んだ大根、牛すじ、ちくわ、ウイナー、味玉子等が好きです (野田市 M.Sさん)

●しっかり味の染みたこんにやく、大根、こぼです 練り物より好きです (野田市 T.Iさん)

●大根、しらたき、たこなどなど おでん大すき (柏市 S.Oさん)

●紀文の揚げボールです (野田市 M.Mさん)

●秋ですわ おでんと言えば大根です 味の染みた大根が一番です(野田市 T.Nさん)

●あつあつで味の効いた大根 (柏市 K.Iさん)

●じゃがいも(男爵、メークイン)が好きになりました (野田市 Y.Iさん)

●大根、玉子、さつま揚げ、里芋 (野田市 T.Nさん)

●ちくわ、こんにやく、こぼで、ギョーザ、イカまき、さつま揚げ (柏市 K.Yさん)

●鍋の季節です あつあつのおでんは最高!味の染みた大根は大好きです(野田市 T.Kさん)

●具は何でも好きですが特に好きなのはこんにやく、玉子、しらたき、こぼですわ (柏市 S.Nさん)

●味の染みこんだはんぺん 寒い日は最高ですわ(柏市 J.Oさん)

●なんと言っても「餅入り巾着」です (我孫子市 K.Sさん)

●玉子です ぼそぼそした黄身をつゆと一緒に口に入れると、ほっこりておいしい (柏市 K.Kさん)

●おでんの具といえば、自分が育てた大根を厚く切ったのが一番です (野田市 T.Yさん)

12月号のテーマ「我が家の定番クリスマス料理」です

## 農業まつり開催のお知らせ

令和元年の新型コロナウイルス感染症の流行により、各イベントの中止が余儀なくされておりました。未だ終息の目途は見えませんが、各所で With コロナに向けた新たな生活様式が始まっています。

そんな中、当JAでも例年好評をいただいております、農業まつりを以下日程にて開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の状況と皆さまと職員の安全を確保するため、大規模での開催は自粛し、農産物の直売を中心とした催しをご用意しております。

皆さまには検温・消毒・マスクの着用など、ご協力をいただきながらの開催となりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

### ■西船地区農業まつり■

- 日時：11月19日(土) 9:30～12:00
- 場所：農産物直売所ふなっこ畑前広場

### ■野田地区農業まつり■

- 日時：11月26日(土) 10:00～14:00
- 場所：野田地区経済センター

## 臨時休業のお知らせ

日頃よりJAちば東葛をご利用いただき、誠にありがとうございます。

以下施設にて、**11月19日(土)終日臨時休業**とさせていただきます。

大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

### 野田地区経済センター

(電気設備法今年次点検のため)

### 西船地区経済センター

(西船地区農業まつりのため)

## 人の動き

( )内は旧任

### 令和4年8月31日付

塩田 貴章 退職(福田支店)  
柳 友加里 退職(七福支店)  
荒井 澄枝 退職(土支店)

### 令和4年9月30日付

戸邊 真誉 退職(木間ヶ瀬支店)  
本田あきほ 退職(西船支店)  
篠原 篤 退職(土支店)  
武藤光乃璃 退職(土支店)



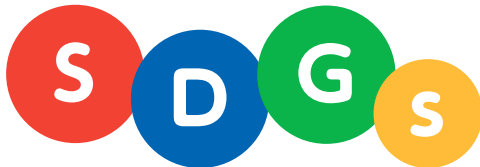
## 営業時間変更のお知らせ

日頃よりJA ちば東葛を御利用いただき、誠にありがとうございます。  
 この度当組合では令和5年1月1日より下記のとおり営業時間を変更させていただきます。  
 組合員・ご利用者の皆さまにおかれましては何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

支店・出張所		午前 <b>9時00分</b> から午後 3時00分
野田地区経済センター		午前 <b>9時00分</b> から午後 4時30分
柏地区経済センター		午前 <b>9時00分</b> から午後 4時30分(平 日)
西船地区経済センター		午前 <b>9時00分</b> から午後 3時00分(土曜日)
東部地区経済センター		
アンテナショップ		午前11時00分から午後 <b>6時00分</b>
ATM	福田・旭・七福・木間ヶ瀬・ 関宿・中根	午前 <b>9時00分</b> から午後 6時00分
	土・富勢・風早	午前 <b>9時00分</b> から午後 6時00分(平 日) 午前 <b>9時00分</b> から午後 3時00分(土曜日)
自動貸金庫	川間駅前・柏・西船・行田	午前 <b>9時00分</b> から午後 4時00分

※うめさと・川間・二川・川間駅前・柏・西船・行田・東部支店、柏こかぶ出張所、手賀・湖北  
 キャッシュコーナーの ATM 営業時間は変更ありません。

## わたしたちの



### SDGs プロジェクトチーム活動報告

SDGs プロジェクトチームと有志職員は 10月14日、野田管内の組合員さんの圃場でサツマイモほり(紅あずま、紅はるか)を行いました。この活動では、SDGsの目標である“2. 飢餓をゼロに、15. 陸の豊かさを守ろう”の達成と、職員自らが作物を作ることで農業への理解を深めることを目的に行いました。



圃場の一部を利用し、メンバーが6月に定植したサツマイモは丁寧な管理によりすくすくと成長。1時間半かけてたくさんのサツマイモが収穫できました。

芋ほり終了後は野田市スポーツ公園で清掃を実施。急遽参加して頂いた野田市役所みどりと水のまちづくり課の職員と共に、約1時間かけて周辺のごみ拾いを行いました。





# 行事予定・11月

- 10日 ●理事会・監事会
- 12日 ●一斉訪問日
- 16日 ●フラワーアレンジメントクラブ(西船地区多目的ホール)
- 17・18日 ●野田地区年金友の会歌謡ショー(野田市文化会館)
- 19日 ●西船地区農業まつり(農産物直売所ふなっこ畑前広場)
- 26日 ●野田地区農業まつり(野田地区経済センター)

## ■柏地区年末調整記帳指導相談会(柏支店)

11月24日～12月13日 午前9時30分～午後4時30分

## 休市・開市日

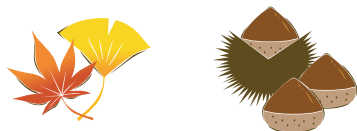
日曜・祭日のほか

休市日 11月16日(水)・11月30日(水)・12月7日(水)

## JA 顧問弁護士、税理士、社会保険労務士による無料相談会

11月の相談日			
	開催日	開催場所	顧問名
税務相談	17日(木)	柏支店	春日
	22日(火)	西船支店	深代
	24日(木)	川間支店	深水
行田支店		青木	
法律相談	17日(木)	西船支店	草薙
	29日(火)	川間支店	高山
労務・年金相談	16日(水)	西船支店	川名

12月の相談日			
	開催日	開催場所	顧問名
税務相談	1日(木)	西船支店	青木
	2日(金)	柏支店	春日
	6日(火)	東部支店	松丸
	8日(木)	うめさと支店	深水
	13日(火)	行田支店	深代
		東部支店	松丸
	15日(木)	柏支店	春日
	22日(木)	川間支店	深水
行田支店		青木	
27日(火)	西船支店	深代	
法律相談	12日(月)	柏支店	小倉
	15日(木)	西船支店	草薙
	27日(火)	川間支店	高山
労務・年金相談	21日(水)	西船支店	川名



東部地区にお住いで法律相談をご希望の方は、本店相談部へお申込みください。

## 理事会報告 -11月-

10月11日の理事会にて、下記の議案が審議されました。

### 協議事項

- (1) 規約第34条に定める窓口業務時間及び休業の一部変更について
- (2) 就業規則の一部変更について
- (3) パートタイマーの就業規則の一部変更について
- (4) 農産物直売所「ふなっこ畑」パートタイマーの就業規則の一部変更について
- (5)(6) 貸付金承認について

- (2) 令和4年度顧客属性照会システム定期確認結果(最終)について
- (3) 令和4年度上半期クロスチェック実施状況報告について
- (4) 職員の人事異動について
- (5) 令和4年度余裕金運用第3四半期計画について
- (6) 令和4年度株式会社ちば東葛農協サービスの仮決算状況報告について
- (7) 令和4年度8月期余裕金運用状況について
- (8) 東葛地区3JA合併研究会について
- (9) 主要業務実績について

### 報告事項

- (1) 不祥事再発防止策(兼整備計画)の取組状況報告について

# 農業家



野田地区福田支店管内 野田市瀬戸

## 小倉 芳昌さん (35歳)

―農業をはじめたきっかけを教えてください―

元々は会社員として16年ほど会社勤めをしていました。妻の実家が代々続く農家ということもあり、会社で働きながら休日に作業を手伝っていました。その後、妻の祖父母が引退したことをきっかけに農業を維持したいという思いが芽生え、妻の家に入り去年の4月に就農しました。

―現在作られている作物、規模、販売などについて教えてください―

義母、パートの方と共にビニールハウス0.2ha、路地1haの圃場で枝豆(春・秋)・キャベツ(秋・冬)・ホウレンソウ(春・冬)・春菊(秋)を、また今年からレタス(秋)を栽培しています。1年を通して作物を栽培しており、間が空かないように効率よく圃場を回しています。生産した作物は、灰毛出荷組合を通して東京青果に出荷しています。

―農業を行う上で難しいところを教えてください―

去年の4月に就農したため、まだ手探りの状態です。より良い作物を生産するために地元農家の方の話を聞き、意見交換をしながら指導をもらっています。周辺には若手の農家も多く、困ったことがあれば相談しやすい環境だと感じています。

毎年同じ方法で生産しても、天候の微妙な変化で作物の状態が変化したりなど農業は難しいところがありますが、自分が作った作物を「美味しい」と言ってもらえることに日々やりがいを感じています。

―農業以外の活動など教えてください―

趣味は、釣りとラーメンの食べ歩きです。休日には気分転換に利根川でブラックバス釣りをしたり、近くの美味しいラーメン屋さんを見つけては食べ歩きをしています。

―今後の抱負を教えてください―

今まで先代が行っていた農業のノウハウを継承しつつ、自分に合った作物を見て品目を増やしていきたいです。徐々に規模を拡大し、販路の拡大もしていきたいと考えています。また地元に着した生産者として、野田の美味しい特産物をPRし地域をより活性化させていきたいです。